



鶴川図書館大好き！の会 第7回ワークショップ

～鶴川地域の図書館の今後を考える～

2022年6月11日 1時半～4時
鶴川市民センター第1会議室

プログラム

1. 鶴川駅前図書館の指定管理者制度導入について

- ・導入後2か月半経過の状況
- ・指定管理料のこと
- ・会計年度任用職員の司書の方たちのこと
(嘱託労との話し合い、議会での議員の質問など)

2. 鶴川図書館のこと

(1) 支援業務受託者についての情報.

- ・鶴川図書館運営計画策定及び運営団体結成支援業務の受託者決定
- ・候補者からの質問と市側の回答(プリント)
- ・受託者に決定した「HITOTOWA」という企業について

(2) 会として、どのように対応していくか

- ・市がどんな形であれ市の図書館として残していく可能性を求める
(八王子の市民センター図書館の例:運営は市民センターに委託するが、市の図書館として、会計年度の司書を派遣。)
- ・市の図書館でなくなって、市民の運営でも、関わっていくか？
<2つのグループに分かれて話し合ってください。>
- ・2つのグループの意見の報告を聞き、全体で話し合う。
- ・まとめ



部 名 生涯学省部
回答作成課 図書館
回答対象課 一

2021/3/17

2122

3						町田市			町田市	
2024	2025	2026	5年間計	平均		プラン2_基本	現行制度2020	現状(2019決算より)		
73,046,000	73,046,000	73,046,000	365,230,000	73,046,000	1人件費	101,776,000	96,257,000	70,853,052	職員手当追加 費なし	
					賞与・退職 手当引当金	人件費を含む	人件費を含む	4,343,462		
1,050,000	1,050,000	1,050,000	5,250,000	1,050,000	資料購入費 (紙芝居・雑 誌・新聞・住 宅地図等)	1,030,000	1,030,000	1,027,877	=584,084(雑誌 +395,825(新聞 +147,864(住宅 -紙芝居	
3,000,000	3,000,000	3,000,000	15,000,000	3,000,000	消耗品費(ト イレットペー パー 蛍光灯等)	200,000	200,000	172,829		
760,000	760,000	760,000	3,800,000	760,000	光熱水費	2,700,000	2,400,000	2,322,482		
300,000	300,000	300,000	1,500,000	300,000	修繕料	300,000	300,000	300,000	=209,574(建 築修繕 +23,326(備品 修繕	
16,320,000	16,320,000	16,320,000	81,600,000	16,320,000	電話・コピー	300,000	300,000	275,287	=159,859(電 話+101,893コ ピー +14,545(NHK	
94,476,000	94,476,000	94,476,000	472,380,000	94,476,000	小計	106,306,000	90,487,000	79,295,589		
0	0	0	0	0	消費税(小 計の税)	0	0	0		
94,476,000	94,476,000	94,476,000	472,380,000	94,476,000	合計	106,306,000	90,487,000	79,295,589		

※ 町田市 配置人数

	プラン2_基本	現状
正規職員(人)	6	5
年度業務(人)	74	12
年度補助(時間)	2,808	2,582

年度	合計	人件費	人件費上昇率%
2022	90,487,000	86,257,000	1.02
2023	92,212,140	87,982,140	1.02
2024	93,971,783	89,741,783	1.02
2025	95,766,618	91,536,618	1.02
2026	97,597,351	93,367,351	
5年計	470,034,892	446,884,392	
平均	94,006,978	89,376,878	

5月30日 鶴川図書館運営計画策定及び運営団体結成支援業務委託プロポーザルの業者が決定！

<https://www.city.machida.tokyo.jp/jigyousha/nyusatsu/puropo/kobogata/tsurukawa-library-propo.html>

久美堂を含めた4社が応募し、・「株式会社 HITOTOWA」というところが最高点となって決定。

プロポーザル評価委員会名簿

この委員会は、本案件の契約候補者を特定し、2022年5月27日に解散いたしました。

契約件名 鶴川図書館運営計画策定及び運営団体結成支援業務委託

委員長 生涯学習部長 佐藤 浩子

委員 市民協働推進課 長 石田 一太郎

住宅課 長 村田 考司

生涯学習総務課 長 江波戸 恵子

図書館 長 中嶋 真

江波戸さん（現生涯学習総務課 長）や中嶋館長もメンバーとなっています。

生涯学習部内で検討しての決定ということのようです。

起業のホームページ <https://hitotowa.jp/>のホームページの中の <https://hitotowa.jp/links/>

を見てみると、いろいろな地域のコミュニティを再生したり活性化させたりするのが得意のようで、図書館とは直接関係ない会社のように、図書館としての機能よりもコミュニティ機能を重視する方向が鮮明です。

この会社の代表である**荒昌史**(あら まさふみ)氏が4月22日に以下の著作を出版しています。

『**ネイバーフッドデザイン——まちを楽しみ、助け合う「暮らしのコミュニティ」のつくりかた**』

単行本（ソフトカバー） - 2022/4/21

著者紹介：**荒 昌史**(あら まさふみ)

HITOTOWA INC. 代表取締役

2004年早稲田大学卒業後、リクルートコスモス(現コスモスイニシア)入社。2007年より新規事業として環境共生住宅やマンションコミュニティの企画を行う。同時期にNPO法人 GoodDay を立ち上げ、環境問題に取り組む。

2010年に独立、HITOTOWA INC.を創業。都市に助け合える関係性と仕組みをつくることを志し、ネイバーフッドデザイン事業では、デベロッパーや行政のアドバイザーやエリアマネジメント及び集合住宅のコミュニティプログラムの企画を推進。

東京都住宅政策審議会委員等を歴任。

趣味はまち歩きとフットサル、サッカー日本代表と埼玉西武ライオンズの応援。

HITOTOWA INC.について

2010年12月24日創業。人と和のために仕事をし、都市の社会環境問題の解決に取り組む。防災減災、子育て、お年寄りの生きがいの創出。それらを地域住民の方々が助け合えるよう、ネイバーフッドデザイン、ソーシャルフットボール、HITOTOWA こども総研の3事業を展開。

HITOTOWA のホームページの「ともに助け合えるまちをつくる仲間を募集」という人材募集の仕事の中の「業務委託」というカテゴリーに書いてある言葉を見ると、

ミッション:「人と和のために仕事をし、企業や市民とともに、都市の社会環境問題を解決する、これがHITOTOWA のミッションです。ネイバーフッドデザイン、ソーシャルフットボール、HITOTOWA こども総研、という3つの事業の先に人々のあたたかなつながりをつくりながら、防災減災や子育ての支援、お年寄りの見守り・生きがいつくりといった社会・地域の課題解決を促進することを目指しています。」

募集ポジション

下記の役割を募集しています。人と和のために、力を合わせて取り組んでいきましょう。

- (1) ネイバーフッドデザインの企画運營業務
- (2) ネイバーフッドデザイン、ソーシャルフットボールのイベント・ワークショップの企画運營業務

募集事業

- ・ネイバーフッドデザイン事業

近くに住む方々とのゆるやかなつながりづくりを通して、都市の社会環境問題を解決することを、私たちは「ネイバーフッドデザイン」と呼んでいます。主に、コンサルティング、エリアマネジメントの実施運営や地域住民向けのコミュニティスペースの企画運営のための調査アシスタント、企画提案書作成、イベント・ワークショップの実施担当を募集しています。

具体的な仕事内容

- (1) ネイバーフッドデザインの企画運營業務
 - ・デベロッパー及び行政向けコンサルティング提案の調査及び資料作成
- (2) ネイバーフッドデザイン、ソーシャルフットボールのイベント・ワークショップの企画運營業務
 - ・地域住民向けイベントやサッカー・フットサルを通じた防災減災イベント、ワークショップの実施進行担当
 - ・イベント、ワークショップの広報チラシ・アンケート作成及び配布・集計

実績例

- ・西新宿 CLASS in the forest :
コミュニティイベントの企画設計、防災イベントの運営サポート
- ・ファインシティ横浜江ヶ崎ルネ :
コミュニティイベントの運営サポート
- ・リビオシティ・ルネ葛西
コミュニティイベントの運営サポート
-

つまり、鶴川でこのような仕事をしようとしているということです。

コミュニティづくりの企業としてはまともな感じですが、図書館のことをどのように考えているかはわかりません。

質疑回答書

2022年5月13日

参加者各位

町田市長 石阪 丈一

質疑に対し、以下のとおり回答いたします。

【件名】 鶴川図書館運営計画策定及び運営団体結成支援業務委託	
【担当者名】 町田市生涯学習部図書館企画・地域支援係 中川、廣瀬、佐藤	
【電話】 直通 042-728-8220	
質問内容	回答内容
<p>1. 改修計画について</p> <p>「鶴川図書館運営計画策定及び運営団体結成支援業務委託仕様書」の「第5 業務内容」の「(3)鶴川図書館の軽微な改修計画の設計」として、施設の軽微な改修計画の設計という内容が見込まれておりますが、これについて以下に質問がございます。</p> <p>1-1. 今年度の業務内容としましては、改修計画の基本設計として位置づけるという認識で宜しいでしょうか？また、この場合、実施設計や改修工事に関しては、具体的な年度の想定はありますでしょうか？</p>	<p>基本設計を想定しています。工事は、2023年度以降を予定しております。</p>
<p>1-2. この実施設計に伴う設計費用、改修計画に伴う工事費用に関わる予算は、次年度以降、別途見込まれていると考えてよろしいでしょうか？この場合、おおよその工事規模の見通しがあれば、お教え頂くことは可能でしょうか？</p>	<p>改修費用は、2023年度以降に見込んでいます。規模は、仕様書の通り軽微なものを想定しています。</p>
<p>1-3. 調査を進めますと、現鶴川図書館が入っているURの建物事態の建て替えといった可能性に関する情報も見受けられますが、今後、改修後にはどれくらいの使用期間を想定されていますでしょうか？</p>	<p>URの計画に拠ります。</p>
<p>2. 既存図面について</p> <p>現在の鶴川図書館の図面等（平面図、断面図、仕様書など）がありますでしょうか？ある場合は、それら図面データをご提供頂くことは可能でしょうか？</p>	<p>現在の図面等はありません。</p>
<p>3. 現地見学について</p> <p>実際に現地の鶴川図書館へ伺い、実測調査や写真撮影を行うことは可能でしょうか。</p>	<p>職員立ち合いの下で、行うことは可能です。行う場合は、事前にご相談ください。</p>

<p>4. 業務責任者類似業務実績書に関して、契約書の写しは必要でしょうか。</p>	<p>不要です。</p>
<p>5. 企画書①効果的な市民参加型プログラムについての提案（最大3案）に関して、最大3案とは仕様書記載の3回程度の市民プログラムと同じ意味でしょうか。 それとも、市民参加型プログラム3回程度を1案とみればよいでしょうか。</p>	<p>プログラム1回分相当を1案と想定しています。</p>
<p>6. 企画書の様式に関して、A3版横置きをA4縦置き2枚とカウントし、A3を入れることは可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>
<p>7. 図書館の対面に書庫がありました。こちらは今後も使用可能ですか。 また、広さはどの程度ありますか。</p>	<p>書庫は当面の間使用できる予定です。 広さは約80m²です。</p>
<p>8. 市民巻き込みのための講座やワークショップ、勉強会ほか各種イベントを企画した場合、告知や参加者募集を市の広報などで支援いただけますか？</p>	<p>広報への掲載などは可能です。</p>
<p>9. 想定スケジュールによると、23年度から協働運営の部分導入とありますが、この際の協働運営側の人件費は別途予算がありますか、それとも、今回の契約金額から支払いますか、全くのボランティアで行いますか。</p>	<p>協働運営に関する人件費は、2023年度以降に見込んでいます。</p>
<p>10. 住民主体の運営組織結成へ向けての現段階について 住民主体の運営組織結成にあたり、以下のように、いくつかフェーズがあると思いますが、2022年5月現在、本計画はどのようなフェーズにありますでしょうか？ （フェーズ1） 図書館のあり方について、主要なステークホルダーの間で重要な意見の相違があり、方向性についての合意形成が必要 （フェーズ2） 大きな方向性について概ね合意形成はできているが、運営団体の担い手となる個人やグループが見当たらず、担い手の掘り起こしが必要 （フェーズ3） 運営団体の担い手となる個人やグループが、ある程度目星はついていますが、具体的な場のあり方や運営方法についての協議が必要</p>	<p>現在は、市民協働型の運営に向けて、地域の方々と対話を重ねている段階です。</p>

<p>11. 過去の住民参加ワークショップについて</p> <p>本事業に関連して、過去に住民参加ワークショップが複数回開催されていると思いますが、本年度の事業は、その内容を決定事項として、次の段階（詳細な運用や仕様について詰める）に進めるものという位置付けでしょうか？</p> <p>あるいは、過去のワークショップの内容を踏まえつつ、より幅広いステークホルダーを招き入れ、住民参加の意識をより醸成できるような場を作ることで、より幅広い方向性を視野に入れるという方向性も含まれるでしょうか？</p>	<p>過去に実施したワークショップなどでいただいた意見や、これからの地域との対話を参考として、鶴川図書館運営計画を作成する想定です。</p>
---	--

鶴川図書館と八王子市立図書館の中の市民センター図書館との経費の比較(2020年度時点)

現在の鶴川図書館の職員体制 2020年度の体制		2019	2020	
常勤職員	3名	16,525,000	24,602,000	常勤の欠員解消のため
会計年度任用職員	8名	14,766,000	16,228,000	
内 有司書資格者	5名 (⇒昨年度までは嘱託職員)			
補助職員	3名(内2名は、週末のみ計月4回の勤務)	2,127,000	2,810,000	
		33,418,000	43,666,000	
2019年度の行政コスト計算				
人件費	(職員構成の変化により、2018年度より4,163,000円減少)	33,418,000	43,666,000	図書館システム効果移管料に伴うシステム導入委託料などの減少による
物件費	ICタグカラーバーコードシステム使用料6,643,000円 図書館システム導入委託料6,023,000円 図書館情報システム使用料2,528,000円 等	20,906,000	12,755,000	
補助費		161,000	164,000	
維持補修費		18,000	124,000	
賞与・退職手当引き当て金繰入額		1,143,000	11,997,000	
		55,664,000	68,706,000	

八王子市の市民センター図書館運営経費

各市民センター図書館の予算には、会計年度任用職員の報酬・手当・共催費・旅費(司書2名、1人約300万円)、需用費、役務費、管理運営委託費などが含まれている。

	2019予算	2020予算
北野市民センター図書館	12,487,000	21,471,000
由井市民センターみなみ野図書	14,787,000	20,363,000
恩方市民センター図書館	21,419,000	20,480,000
石川市民センター図書館	地区図書室の図書館化費用として、2館で4000万円	20,853,000
由木中央市民センター図書館		20,826,000

運営方法 市民センター全体を「八王子市学園都市文化ふれあい財団」が指定管理しており、財団がその中の地区図書室を住民協議会に業務委託していた。

図書館化した後は、各市民センター図書館の窓口などの一部の業務は、市立図書館がその図書館の位置する地域住民協議会へ直接委託している。

そこで働く図書館員については、2名の司書は、図書館に所属し、

市が管理。司書以外の館員(業務員)は住民協議会で契約したパート職員。

現在の鶴川図書館の人員費と多摩市の同規模の図書館の人員費、そこからの提案

2021年度当初予算

2020年度

鶴川図書館費（人件費以外）	6,287,000
鶴川図書購入費	1,148,000
人件費	4364万円
開館時間	
職員の数	常時4人態勢
常勤職員(一人700万円位)	3
会計年度任用職員（司書）(一人300万円位)	6
会計年度任用補助職員(主に週末) (80万位)	2
合計	9人

東寺方	聖ヶ丘	唐木田
		(窓口業務委託料)
1297万円	2443万円	3592万円
(人件費は託員制度の時の金額で現在はもう少し多い)		
10時～17時	平日10時～18時 土日10時～17時	平日10時～18時 土日10時～17時
常時4人体制	常時4人体制	6人体制？
(嘱託職員 4 +	(正規2人+	スタッフ9人
非常勤一般職0.7)	嘱託2人+	
	非常勤一般職0.9)	委託することによってかえって高くなっている可能性も？
現在、会計年度任用職員年収320万円位		

延べ床面積	229.75㎡+書庫
蔵書	48,757点

551.14㎡	842.14㎡	577.06㎡
40,860点	47,783点	49,514点

提案 ①開館時間を毎日10時～17時にする	
②鶴川図書館をすべて会計年度任用職員7人と補助職員だけで回す (常時4人体制)	
会計年度 300万 x 7 = 2100万円	} 2360万円
補助職員 80万 x 2 = 160万円	
②の部分を正規職員を1人、会計年度を6人とすると	2760万円

参考：現在、2023年度の多摩市職員の一般事務(司書)の募集をしている。

22歳の初任給：213,092円 1週間38時間45分、休日：土日

(鶴川図書館大好き！の会2022.5.8.第6回ワークショップ資料)